

### トランプ大統領と国民の間違った理解

Dr. David K. Reynolds (dkreynoldsjapan@gmail.com)




CL News: Vol. 20, No. 10 (October 2018)

私は大統領がどう感じるかはどうでもいいです。大統領が何を考えるかにはもう少し気になります。大統領が何をやるかには一番気かけます。大統領の行動（述べることも行動）は直接世界に影響を与えます。大統領は人皆すべてのように、本人の感情は、自分のコントロール下ないと明らかに示しています。彼は感じることを感じます、非常に強く。自分の感情でどうするかを決める必要がないことを大統領はまだ学んでいません。大統領がどう感じていてもかまいませんが、彼の行動には責任があります。

多くのアメリカ人が感情を過大評価してきました。人々はどんな犠牲を払ってでもいい気分にしようとしします。感情の上に人生をつくろうとしているのです。飛行機で飛ぶのが怖いとしたら、飛行機に乗るのを避けるか、恐怖心を治すために治療をうけます。強く感じると力で支配します。人々は脅やかされているように感じるとと低姿勢を保って、政権を握っている人たちを倒すために何かするのを避けます。

どんな感情があっても行動は発揮できると誰かが立ち上がって、指摘すべきです。再び刺激されないなら、感情は自然に時の流れで薄れていきます。しかし、することの結果は長く長く持続します。

トランプ大統領、聞いていますか？自分が何と言うかに責任を持って、深く注意を払ってください。人生でコントロールできるあなたの行動を、賢く、責任を持って使ってください。私たち国民は、見守って、聞いています。

 [目次へ戻る](#)